

平成20年度 特別会計、企業会計当初予算

会 計 名	予 算 額
特別会計(30会計:総額278億271万3千円)	
障害者支援施設特別会計	2億5,731万9千円
土地区画整理事業特別会計	4億243万7千円
前郷墓園造成事業特別会計	3,256万円
国民健康保険特別会計	107億1,295万5千円
老人保健特別会計	10億7,153万円
後期高齢者医療特別会計	9億9,562万7千円
介護保険特別会計	68億3,342万9千円
地域包括支援センター事業特別会計	2,088万7千円
特別養護老人ホーム特別会計	18億7,059万2千円
介護老人保健施設特別会計	4億6,427万3千円
居宅介護支援事業特別会計	932万円
指定通所介護事業特別会計	7,332万7千円
市営温泉施設特別会計	7億9,143万1千円
平鹿地域簡易水道事業特別会計	1億836万8千円
雄物川地域簡易水道事業特別会計	1億5,895万4千円
大森地域簡易水道事業特別会計	8,498万6千円
十文字地域簡易水道事業特別会計	2,712万4千円
山内地域簡易水道事業特別会計	2億216万8千円
下水道事業特別会計	31億7,283万6千円
集落排水事業特別会計	4億1,621万7千円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	8,004万3千円
横手町四町財産区特別会計	354万5千円
境町財産区特別会計	181万3千円
横手地域財産管理特別会計	2万5千円
前郷地区特別会計	397万1千円
西成瀬財産区特別会計	322万5千円
醍醐財産区特別会計	58万1千円
里見財産区特別会計	120万円
福地財産区特別会計	37万円
館合財産区特別会計	160万円
企業会計(2会計:総額125億2751万5千円)	
病院事業会計	93億4,783万7千円
水道事業会計	31億7,967万8千円

環境にやさしい地域づくり事業(業廃食用油の利活用実証事業) 1324万円
 地域づくり支援事業(みんなが主役のまちづくり支援等) 950万円
 安全、安心のまちづくり事業(水害対策、橋りょう点検事業等) 5300万円
 スポーツのまちづくり事業(高校バレーボール) 300万円
 市長らの減給可決
 (株)横手産業支援センター解散問題に関する地方自治法第100条

による特別委員会設置動議は、再提案の意味、経営責任の不明確さから真相究明の必要があるとして提出されました。採決の結果、賛成3、反対30で否決されました。なお、会期中、担当外の小野タツ子副市長が自主的に3ヶ月間給料の10%を自主返納する事が報告されました。常勤特別職給与改正案は4月から来年10月22日の任期満了まで、五十嵐市長の給与を60%(減給総額約1200万円)、担当の石川副市長の給与を38%(同600万円)減額するものです。反対討論だけで、賛成討論はありませんでしたが、起立採決の結果、賛成21、反対10(退

席2)で可決しました。総務文教常任委員会の質疑の中で市長は、減額の総額は先の臨時議会と同じであるが、取り巻く条件に何ら変わりなく議員各位の意見も様々で考えを変えるにいたらず、自分で判断した」と答えていました。また、「再度の提案の覚悟を尊重する」という賛成討論の下、可決すべきものとしていました。市長の辞職勧告決議案は、市長の答弁はその場しのぎで公約にうたった民意が基本とは大きくかけ離れ信用失墜している」として3市議の連名で提案されました。採決の結果、賛成6、反対26(退席1)で否決されました。

及び利子補給増額分) 2007万円
 ・小学校大規模改造事業、耐震補強、境町小体育館、金沢小体育館の耐震補強工事) 1059万円
 ・生活バス路線運行費補助 1111万円
 ・財政調整基金積立金 3億4333万円
 【減額になった事業】
 ・ネットワーク構築事業 4億7238万円
 ・旭地区交流施設建設事業 3807万円
 ・移動通信用鉄塔施設整備事業 7238万円
 ・醍醐住宅団地建設事業 4854万円
 ・道路災害復旧事業(凍上災) 5000万円
 (いずれも決算見込み)

一般会計補正予算
 一般会計補正予算は3億4085万円減額し、補正後の総額は487億9879万円となりました。補正となつた主なものは次の通りです。

【増額になった事業】

- ・退職手当組合特別負担金(早期退職者25名分) 1億2300万円
- ・金融対策費(中小企業融資幹旋資金の保証料、

人権擁護委員の推薦に同意

- 任期満了に伴う人権擁護委員の推薦案件に同意しました。
- 佐野洋子氏(平鹿町砂子田) 戸部英一氏(平鹿町鍋倉) 瀬田川美知子氏(平鹿町浅舞) 神原英夫(平鹿町醍醐)